



ライオンズクラブ国際協会
336A地区2R - 4Z

西条

2009年10月号
No. 391

SAIJO LIONS CLUB



今月のTOPIX

清掃奉仕・ハワイからL Cメンバー来西



2009-2010 年度

国際会長 エーバハルト・J・ヴィルフス

モットー 「WE SERVE (われわれは奉仕する)」

テーマ 「MOVE TO GROW (個人的成長と会員増強)」

336-A地区ガバナー 武久一郎

スローガン 「ライオンの未来に、情熱と夢をもってウィ・サーブ」

キーワード 「初心」

西条ライオンズクラブ会長 寺尾信司

スローガン 「半世紀の歴史に向かい WE SERVE」

キーワード 「前進」

早朝清掃奉仕実施報告

環境保全・保健福祉委員長 高橋 学



平成 21 年 10 月 6 日（火）早朝例会前の清掃奉仕活動ご苦労様でした。

（生憎の小雨降る中の清掃となったこととお詫び申し上げます。）

当初、計画した「産業道路中央分離帯コース」の変更などありましたが、公共の場所が綺麗になることは、大変喜ばしい限りです。一人の清掃時間は少なくとも、クラブ全体の時間にすると大変大きな力だと感心します。また、会員の方から「早朝の清掃は気持ちのいいものですね！」との声も聞こえ大変満足しております。

しかし、今後の清掃場所については、多少の移動時間を要しても「PR効果の高い」又は「収穫物の期待できる」場所の方が好いのではないのでしょうか・・・？

とりあえず、無事に終了できましたことに感謝いたします。

参加していただいたメンバーの皆様ありがとうございました。



10月第1例会～早朝例会にて～

毎年恒例の、「早朝清掃奉仕」終了後、西条商工会館会議室にて早朝例会を開催しました。残念ながら、100%純出席にはなりませんが、朝早くから清掃奉仕をしたせいでしょう、メンバーの表情からは、晴れ晴れとした感じを受けました。



例会では、青少年事業『国際平和ポスターコンテスト』の応募作品を展示し、メンバーの厳しい目で審査を行い、昨年度より応募も増え、平和への想いを込めた力作ばかりの中から1点を選出しました。結果等は次号で委員会より報告の予定です。



2R親善ゴルフ大会に参加して

今年度の2R親善ゴルフ大会が秋晴れの10月3日（土）今治カントリークラブで開催された。主催者側の予約ミスからか、主催の今治東LCをはじめ今治の各クラブがエントリーできない大会ではあったが、川之江から東予までの3ゾーンのメンバーが集まり和やかなうちにも熾烈な戦いを繰り広げた。我が西条も精鋭？8人の参加で団体、個人上位入賞をめざしたが、健闘および下記のような戦績に終わった。

来年は是非上位入賞をめざして腕に覚えのあるメンバーはこぞって参加してください。

成績は次の通りです。

【団体戦】	優勝	西条石鎚LC	個人戦	スコアは内緒にしておきます
	2位	川之江中央LC	12位	伊藤隆治L
	7位	西条LC	14位	野間賢次郎L



『 ハワイ・アラモアナ LC スギノ氏 来訪について 』



10月13日(火)から18日(日)にかけて西条と新居浜の地方祭を見学にハワイから、スギノ氏夫妻と親戚合わせて5名が来西されました。

個人的には前回の来県(2004年)の時、はじめてご挨拶させていただいたぐらいの面識です。14日のリーガロイヤル新居浜での歓迎会、16日の西条祭り、17日の新居浜祭り、そして18日のタオル美術館、英語力の確かな寺尾会長、花山さん、明比昭治さんをはじめお世話になった方々、お疲れ様でした。

取材によると、日系二世のスギノ氏との交流は1974年に始まります。当時、西条LCには歯科医師が5人在籍していたようですが、歯科医師会のハワイへの旅行と、ライオンズクラブの例会の日程が重なってしまいメイクアップをどうしようかと相談したそうです。



みんなで“A-LOHA”

その結果、旅行先のハワイでどこかのライオンズクラブの例会でメイクアップを達成しようということになったそうです。そして、現地で参加できたのが当時スギノ氏が幹事をしていたホノルル・エアポートLCだったということです。その後、2年後の1976年6月22日に姉妹提携の調印式が行われました。西条に使節団が訪問したり、YE生をこちらから派遣したり、また大正琴を通じての交流もあった



ようです。西条LCの30周年にはハワイからサハラ会長夫妻、スギノ氏夫妻が参加され、35周年はハワイでの式典が行われました。その後の交流は10月第一例会の資料に記されています。これからもこのような交流が世代が変わっても続いていくことを願います。

会員短信

L・國田経仁



朝・夕がめっきり寒くなり、暑かった夏も終わり、やっと秋らしくなってきた今日この頃、空気も乾いてすっきりとした夜空になってきました。

この夜空を明るく照らす月を見上げて最近思うのは、『アポロは本当に月に行ったのか?』



アポロ11号が、人類で始めて月面着陸に成功した当時、小学3年生の私はものすごく感動し、記念メダルを買ったことを覚えています。しかし以前、「アポロはほんとうに月に行ったの?」という本を読んで、今ではアポロは月に行っていないのだと思うようになりました。いや、確信しました。大阪万博のアメリカ館に展示されていた【月の石】は何?皆、騙されたのか……。1960年代はアメリカとソ連が宇宙開発競争をした時代で、ソ連に遅れをとったアメリカが考えた逆転計画が人類を月に送るというからしても、政治色がとても濃いものと感じ取れます。ここ最近になって、月に住む計画をよくテレビで見ますが、技術的にいっても今からがつきに到着できるようになったので、40年前の技術力ではとても無理だったとしか言えないでしょう。真実に舞えることでも、疑って想像力を働かせることの大切さを教えてくれるものの1つだと思います。もし、興味のある方がいれば、一度この本を読んでいただければよいと思います。

会員短信



L・土居恵三

～韓国を訪れて～



昌徳宮(チャンドクン)

9月15日から5日間、韓国平澤(ピョンテク)市のTFTカラー液晶ディスプレイ用ガラス基板製造工場へ、当社で製作したガラス基板欠陥検査装置の搬入に行ってきました。最先端の技術を集積した工場を目の当たりにして、韓国企業の技術力向上と活力を強く感じました。平澤市はソウルから南に車で約1時間30分(約80km)の距離に位置し、首都圏と南部をつなぐ交通の中心地です。人口は約40万人で、人口の極集中が問題となっている、ソウル特別市の衛星都市として発展を遂げ、大手電機メーカーや自動車会社など、先端産業が次々と進出しています。高速道路や巨大橋などの社会資本が整備され、それに伴う人口増に対応するために高層集合住宅が急ピッチで建設され、新興都市特有の活気が見なぎっていました。最終日は地下鉄を使って約10年ぶりのソウル観光に出掛けました。まずは明洞(ミョンドン)で食事をして繁華街を散策。

次にソウル中心の緑豊かな空間・南山にそびえるNソウルタワーに上り市内を一望。最後は世界遺産の昌徳宮(チャンドクン)を見学して帰路につきました。韓国の活力に圧倒された5日間でした。



Nソウルタワー

レクバレー練習予定



11月7日(土)19:30～ 於～西条小学校体育館

11月14日(土)19:30～ 於～西条小学校体育館

11月21日(土)19:30～ 於～西条小学校体育館

11月23日(月) 8:30～ 受付 於～今治市菊間総合体育館(大会当日)

大会終了後、18時よりリジョン(ゴルフ&レクバレー)大会反省会を行います。会場は「大将」です。

【編集後記】

今年度の当委員会の方針として、会員全員に最低一度は会報誌に執筆してもらおうということにした。その狙いは、会報誌がともすると行事報告や挨拶など硬いものばかりになりがちなので、その中で一服の清涼剂的な記事をとったものである。

しかし、生真面目な会員が多いせいか、今までのところあまり柔らかい話は出ていないようである。今後執筆を依頼された人には、幼少年時代の写真とそれにまつわる話とか、思い出しても思わず赤面する類の、あるいは恋人時代のツーショット等、一読ニヤリ、クスリとするような話を執筆されるよう期待している。

PR・広報委員 加藤 茂

発行所 ライオンズクラブ国際協会 336A地区 2R4Z
西条ライオンズクラブ

事務局 〒793-0027
西条市朔日市 779-8
西条商工会館3F

TEL (0897) 56-3980

FAX (0897) 56-9251

E-mail saijo-lc@abeam.ocn.ne.jp

発行者 会長 寺尾信司
幹事 野間賢次郎

PR・広報委員長 土居恵三
編集委員 清水泰雅 ・ 西原 功
加藤 茂 ・ 安藤憲正
塩崎秋義 ・ 伊藤隆治

例会日 第1・第3火曜日

例会場 黒猫レストラン

印刷 西条ライオンズクラブ事務局